

4、文字との出会い・『書本 漢字』

俵さんの息子さんはいま「書」にはまっているそうです。実態はドラえものの自由画帖に、筆ペンを握り締めてご満悦らしい。彼のお手本は『書本 漢字』である。俵さんは、ひらがなを書き始めた息子さんのために『しょぼん ひらがな』（武田双雲著・池田書店・1980円）を購入し、漢字のほうは「そのうち興味をもつだろう」というぐらいの気持ちで、ついでに揃えておいた。

ひらがな編は、手にとった俵さんがすっかり心を奪われた本でした。右ページにほれほれするような筆文字でひらがなを書いている。左ページにそのひらがなから始まる言葉を自在な表現で書いていて、自由詩も書き順も示されている。

漢字編も同様な構成になっている。息子さんは「火」の字を見て「おお、めらめらしてるねえ」、「山」の書を見て「やまだ、やまだ!」と、大喜びをして、どちらかといえば断然漢字を書きたがるそうです。

「く」はワニのお口のかたち

「へ」はへんなお山のかたち 「し」はしっぽだね

5、ポケモンを窓にして

・『ポケモンぜんこく全キャラ大事典』

男の子にとってポケモンは、ご夫人方の宝石と一緒にのかもしれない。小学生の孫が、4年生ごろまでのポケモンへの執着は、此の例にもれなかった。外出するとまずねだるのはポケモン。友人とあって、ポケモンを見せ合っている姿には、あやしい湯気が立ち込めているようだった。

俵さんの息子さんも例外ではなかった。近所のお兄ちゃんたちがポケモンのカードゲームをしているのを、棒立ちのまま、一時間近く見ていた。それ以来ポケモンカードを買って買っての攻勢に悩まされた。幼稚園児には無理だろうと買わなかった。「じゃあ、自分で作る」と言い出し、厚紙を切って、俵さんに描かせ、必死で色をぬった。あまりの健気な様子に根負けし、12月にとうとうサンタさんにもらってあげた。

「小躍り」を初めて見たり

ポケモンのカードを掲げ回り止まぬ子

『ポケモンぜんこく全キャラ大事典』最近買い与えた。此の本で辞書の引き方を覚えた。ポケモンを窓にして、いろいろなことを学ぶ。それは算数の時間に足し算を、国語の時間に漢字を教えられるよりも、多分ずっと楽しいことだろうといっている。



張江 幸男（はりえ ゆきお）

海外・帰国子女教育専門機関 JOBA 顧問

前全日本空輸（株）海外子女教育相談室長、元三菱商事（株）相談室長、元ニューヨーク日本人学校校長、元台北日本人学校教頭

6、絵本の時間はおかあさんと・『どうぞのいす』

俵さんは単行本の一巻目に（此の本は二巻目）、いつか子どもは、自分で本を読み始める。そうになったらもう、『親子で一緒に本を読む時間』はなくなってしまう。親であることの楽しみは、いつも期間限定だ、と書いた。つまり「自分で読めるようになる = 親とは読まなくなる」というようにいっていた。

ところが、今になって、息子さんはもう、子ども向きの本なら、童話でも漫画でも、すっかり自分の力で読めるようになった。けれども「それとこれは別」という顔をして、絵本を持ってくる。甘えたい、という気持ちも、ややあるようだ。

たとえば、俵さんは先日『どうぞのいす』を久しぶりに読んだ。うさぎさんが椅子をつくり「どうぞのいす」という立て札とともに木下に置いておく。ろばさん、くまさん、いろいろな動物がここで休み、感謝していろいろなものを置いて行く。息子さんは次のようなことを言ったという。

「ねえねえ、くまさんがハチミツおいていかなかったら、どうなるかなあ」

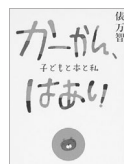
「えっ、どうなったと思う？」

「うーん、次に来た人が、カゴを持ってっちゃって、その次の人が椅子を持って行っちゃって、最後は誰かが立て札をもっていくかも！」

文字を読めるようになったからこそ、親の読み聞かせに感想や質問もいえるようになる。そのお子さんに、親が咄嗟にどんな言葉を返すのか、親の人間性が問われるのでしょう。

知らぬまに脱皮する子か

上履きのサイズ大きくなるたび思う



出典

俵万智 著

「かーかん、はあい 子どもと本と私」

朝日新聞社 1200円

海外・帰国子女教育専門機関 JOBA

〒145-0064 東京都大田区上池台 3-39-9

TEL : 03-5754-2240 FAX: 03-5754-2241

HP : www.jolnet.com



「日常生活の中の喜怒哀楽」を歌い上げる「歌人俵万智さんのきらめく才能」に、いつもながら感心させられます。

しかし、張江先生ご紹介のこの本は、海外での幼児の言葉・日本語の指導が、お母さんとの日常生活の中で十分可能だと言うことを示しています。

言語指導の知識や技術よりも、お母さんとの日常生活の中での、愛情豊かな言葉のやりとりが、お子さんに取って最も大切な「母語」です。